



三鷹ネットワーク大学

〈三鷹ネットワーク大学 賛助会員〉

2023年11月1日現在：58団体（五十音順）

(一社)アジャ経営戦略研究所  
イマジニア(株)  
(株)インプレスホールディングス  
(株)ウィル・シード  
エム・ティ・プランニング(株)  
エンゼル(有)  
(同)科学成果普及機構  
(有)柏屋  
(NPO)ガリレオ工房  
(株)キズナ・ぱ

(一社)協同総合研究所  
(NPO)くらしとバイオプラザ21  
(NPO)グレースケア機構  
境交通(株)  
(株)佐藤総合計画  
JRCエンジニアリング(株)  
JA東京むさし三鷹支店  
静岡県立大学短期大学部  
白百合女子大学  
スキルノート  
西武信用金庫  
(一社)ゼロはら  
(有)そーほっと  
(株)ソシオエンジン・アソシエイツ  
SocioFuture(株)  
(一社)地域資源研究所  
(一社)中日文化研究所

(一社)電気学会  
電子システム(株)  
東京大学大学院総合文化研究科 教養学部  
(公財)東京都公園協会 神代植物公園  
(公財)東京動物園協会 井の頭自然文化園  
東京三鷹ロータリークラブ  
東洋学園大学  
トヨタモビリティ東京株式会社  
(一社)日本サイエンスコミュニケーション協会  
日本電信電話(株) 情報ネットワーク総合研究所  
(株)ヌールエ デザイン総合研究所  
野村證券(株) 吉祥寺支店  
(NPO)花と緑のまち三鷹創造協会  
東日本電信電話(株)  
(一社)ビューティフルエージング協会  
富士フィルムシステムサービス(株)  
(NPO)ホスピタル・プレイ協会

すべての子どもの遊びと支援を考える会  
(株)まちづくり三鷹  
(株)みずほ銀行 吉祥寺法人部  
三鷹ICT事業者協会  
三鷹光器(株)  
(公財)三鷹国際交流協会  
(公社)三鷹市医師会  
(公財)三鷹市スポーツと文化財団  
(NPO)みたか市民協働ネットワーク  
三鷹商工会  
三鷹SOHO倶楽部  
(NPO)みたか都市観光協会  
(一社)武蔵野コッツウォルズ  
武蔵野大学  
(学)立教女学院



2023年度  
三鷹まちづくり総合研究所  
「まちづくり研究員」

「まちづくり研究員」事業は4年目を迎え、12名に委嘱しました。音楽アウトリーチ、公共施設活用方法、地域史など多様なテーマの研究を会員大学の協力を得ながらサポートしています。研修や研究員同士の討議の場「まちづくりラボ」などを実施しており、年末には中間報告会を予定しています。2024年3月末の論文の提出に向け、それぞれが考えた研究テーマについて、調査・研究を進めています。



まちづくりラボ



研修

**研究員 研修**

7月6日「アカデミック・ライティング」千 仙永(チョン・ソニョン) (国際基督教大学助教)

7月28日「論文執筆の研修会」仲北 淳基(大正大学専任講師)

9月9日「社会調査法」有末 賢(亜細亜大学教授)

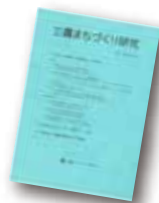
資料配布「三鷹市のデータについて」三鷹市 企画部 企画経営課

◆まちづくり研究員アドバイザー◆進部徹夫(杏林大学教授)、西尾隆(元国際基督教大学教授)、金子和夫(ルーテル学院大学名誉教授)、有末賢(亜細亜大学教授)、仲北淳基(大正大学専任講師)

紀要「まちづくり研究」  
第3号を発刊！

紀要「三鷹まちづくり研究」第3号を10月に刊行しました。第3号にはまちづくり研究員による7篇の論文・研究ノート掲載しました。研究テーマは、生涯学習、リスクコミュニケーション、地域観光、公共施設、協同労働、産業連関分析など多岐にわたっています。まちづくり研究員は、三鷹ネットワーク大学推進機構の会員大学の教員等による研修やアドバイスを受けて論文を書きあげました。

そのほか、学生によるミタカ・ミライ研究アワード2022、「民学産公」協働研究(2022年度報告概要)なども掲載し、広くまちづくりに関心を持つ市民や行政関係者、研究者にも興味深い内容となりました。今後も年1回の発行を予定しています。



三鷹まちづくり研究 第3号  
(A4判、198ページ)



まちづくり研究員による市民向け成果発表会を開催しました。(10月15日)

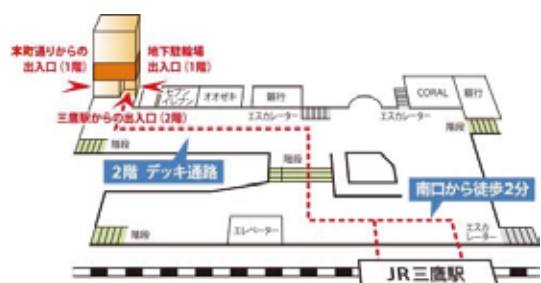
三鷹ネットワーク大学

**住所** 〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-24-3 三鷹駅前協同ビル3階

**TEL / FAX** 0422-40-0313 / 0422-40-0314

**開館時間** 火曜日～土曜日 9:30～21:30 (入館は21:00まで)  
日曜日 9:30～17:00

**休館日** 月曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)





三鷹ネットワーク大学  
MITAKA NETWORK UNIVERSITY

三鷹ネットワーク大学は、教育・研究機関と企業、NPO等が連携し、民・学・産・公の協働による新しい形の「地域の大学」として、地域で活躍する人材の育成と地域産業の支援・創出により、活力ある豊かな市民社会の実現を目指して活動しています。

《正会員》

三鷹ネットワーク大学推進機構の正会員は次の20の教育・研究機関等によって構成されています。

アジア・アフリカ文化財団  
亜細亜大学  
海上・港湾・航空技術研究所  
杏林大学  
国際基督教大学  
国立天文台  
成蹊大学  
大正大学  
電気通信大学  
東京外国語大学  
東京学芸大学  
東京女子大学  
東京都立大学  
東京農工大学  
日本獣医生命科学大学  
日本女子体育大学  
法政大学  
明治大学  
ルーテル学院大学  
三鷹市

《賛助会員》

三鷹ネットワーク大学推進機構の賛助会員は58の大学・企業・NPO・市民活動団体により構成されています。

賛助会員一覧 4ページ  
(2023年11月1日現在)

10月20日～11月26日  
**みたか太陽系ウォーク2023**

みたか太陽系ウォークは、三鷹市内を13億分の1に縮小した太陽系に見立て、店舗や施設に設置されたスタンプを集めることで、「まち歩き」を楽しみながら、太陽系の大きさや距離を実感するイベントです。2023年度も市民ボランティアの「太陽系サポーター」に活躍していただきながら実施しています。

**デジタルスタンプラリー**

昨年度に引き続きアプリを活用したデジタルスタンプラリーとして開催しています。スタンプはGPS機能やQRコードによって取得でき、市内約100カ所にスタンプ拠点を設置しました。また、使用するアプリは三鷹市立小・中学校の児童・生徒に貸与されているタブレット端末にもインストールできます。

**キッズスタンプラリー**

紙のマップにゴム製のスタンプを押す従来のスタンプラリーを楽しみたい方に、市内の公共施設等を巡り、10個の惑星スタンプを集める「キッズスタンプラリー」も同時開催しています。

**天文・科学情報スペース 企画展示**

**「太陽系ウォークひみつ基地ー環っかのある星“土星”を探る」**

期間中、天文・科学情報スペースで、今年のテーマ天体「土星」や、「国立天文台の魅力」、みたか太陽系ウォークの歴史などについて、市民ボランティアの「太陽系サポーター」と一緒に企画・展示を行っています。土星の環をつくるコーナーや土星の衛星「エンケラドス」に住む宇宙人を想像して色鉛筆等で自由に描く参加型展示もあり、親子でも楽しめる内容となっています。

**三鷹駅前観望会を再開！**

「みたか太陽系ウォーク」の期間外でも身近な場所で星空を見て楽しめるよう2018年12月にスタートした「三鷹駅前観望会」。毎月1回、午後6時過ぎから三鷹駅南口のペデストリアンデッキに設置した望遠鏡を通行人に覗いてもらい、「星のソムリエみたか」(三鷹ネットワーク大学で「星空案内人」資格を取得した市民ボランティア)が星空案内をしています。

新型コロナウイルス感染症拡大のため暫くお休みしていましたが、2023年8月に再開。土曜日夜ということもあり、家族連れや海外からの旅行者など累計178人が、輝く月面を望遠鏡で観て「星のソムリエみたか」による星空解説に聞き入っていました。

三鷹ネットワーク大学の  
**最新情報を  
配信中！**

YouTubeチャンネルを2020年3月に開設しました。視聴回数は、チャンネル全体で31,000回超となりました。  
(2023年4月現在)

●X(旧Twitter) @mitakanwuniv  
https://twitter.com/mitakanwuniv

●Facebook @mitakauniv  
https://www.facebook.com/mitakauniv

●YouTube 三鷹ネットワーク大学チャンネル  
https://www.youtube.com/channel/UCuz-bZ4F2WogTNRNGZBRsPRQ

三鷹ネットワーク大学 HP  
https://www.mitaka-univ.org/

